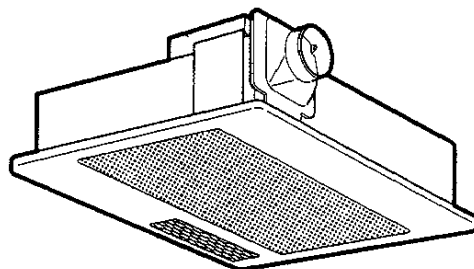


# 浴室衣類乾燥機

TYK100  
TYK101

**FOTO**

## 取付説明書



### もくじ

|                |    |
|----------------|----|
| 特に注意していただきたいこと | 1  |
| はじめに           | 6  |
| 外形寸法図          | 6  |
| 部品の確認及び各部のなまえ  | 7  |
| 取付方法           | 8  |
| 試運転            | 13 |

## 1 特に注意していただきたいこと

### 〈安全に正しくお使いいただくために〉

必ずお守りいただくことを⚠警告、⚠注意の表示によってお知らせしています。

#### ⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

#### ⚠ 注意

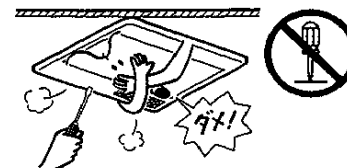
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示については、次のような意味があります。

| 絵表示 | 意味     | 絵表示 | 意味       |
|-----|--------|-----|----------|
|     | 一般的な禁止 |     | 必ず行う     |
|     | 分解禁止   |     | アースを接続せよ |
|     | 一般的な注意 |     | 回転物注意    |

### ⚠ 警告

- 製品の改造や分解は絶対に行わないでください。  
火災や感電、落下による傷害の恐れがあります。



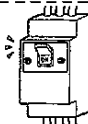
## ⚠ 警告

### ■電気事故防止

- 電源工事は必ず電気工事業者に依頼してください。  
感電する恐れがあります。



- 必ず漏電しゃ断器を取付けてください。  
感電する恐れがあります。



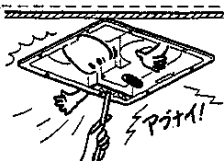
- 必ず第三種接地工事(アース)を行ってください。  
感電する恐れがあります。



- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または、金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付けてください。  
漏電した場合、発火することがあります。



- 運転中、グリルを取外してヒータに触れたり、物を差込まないでください。  
感電する恐れがあります。



- 内釜式風呂を設置した浴室では使用しないでください。  
排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。



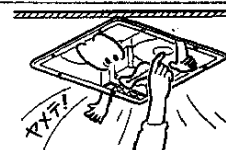
## 1 特に注意していただきたいこと

## ⚠ 注意

- 機器の取付けは、確実に行ってください。  
本体落下による傷害の恐れがあります。
- 製品質量(8.5kg)に耐えるよう取付方法にしたがって取付けてください。



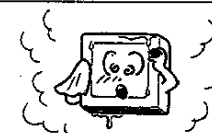
- 運転中、ファンやルーバーに触れたり、物を差込まないでください。  
回転で傷害の恐れがあります。



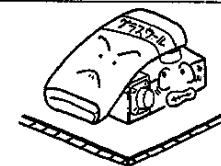
## お願い

- 電源は必ず100V電源をご使用ください。  
故障の原因になります。

- リモコンは、浴室には、  
取付けないでください。  
故障の原因になります。



- 本体の上に断熱材(グラスウールなど)を  
のせないでください。  
本体からの放熱を妨げるため、故障の  
恐れがあります。

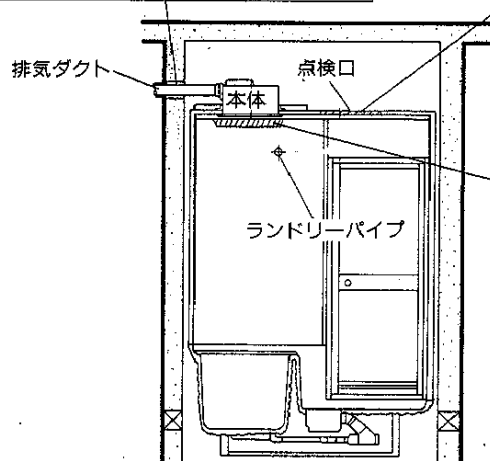


## お願い

### ●消防指導基準について

浴室衣類乾燥機の取付けには、下図のような防災上の規制がある地域がありますので、不明な点は所轄の消防署など行政官庁にあらかじめご相談ください。

排気ダクトは不燃材を使用すること。



機器本体に近接する部分に、機器本体の点検・清掃に必要な点検口を設けること。

温風の吸い込み、吹き出し口の10cm以内に衣類を含め、一切のしゃべい物がないこと。

●漏電しゃ断器を設けること。

### ■本体取付について

●本体は、天井に水平に、吹出口が、洗い場側に向くよう取付けてください。壁側に向けると壁が傷むだけでなく乾燥能力が低下します。



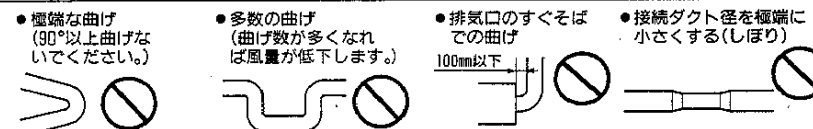
## 1 特に注意していただきたいこと

## お願い

### ■ダクト工事

ダクト工事は材料、工事とも別途です。設備工事店にお願いしてください。

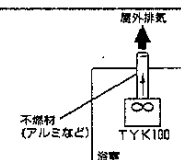
- 排気ダクトは雨水の侵入を防ぐため屋外に向けて1/100以上の勾配をつけてください。
- 次のようなダクト工事はしないでください。風量低下や異常音発生の原因になります。



●排気ダクトの先端には、鳥などの侵入を防ぐためのベントキャップ、または、雨水などの侵入を防ぐためのウェザーカバーなどを取付けることをおすすめします。

### ■排気ダクト接続について

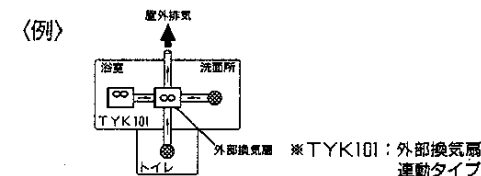
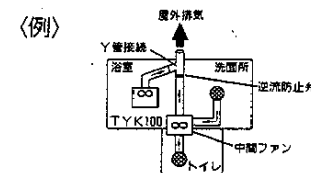
本体専用ダクトにて排気してください。



本体と外部換気扇と共通のダクトにて排気する(集合排気管接続)場合、次の点に注意してダクト接続してください。

- 本体とつながるダクトはすべて不燃材を使用してください。
- 本体とダクト接続する換気扇は外殻が金属製のものを使用してください。(東京消防庁基準)
- Y管接続は、外壁に近い位置にしてください。

また、接続部分の洗面所またはトイレ側には必ず逆流防止弁を取付けてください。



## 2 はじめに

取付工事を始める前に必ず、この取付説明書をお読みください。

本製品の設置にあたっては、地域により防災上での制限（可燃物との距離の制限など）がありますので、詳細は所轄の消防署など行政官庁にお問合わせください。

別冊の「ご愛用のしおり」はお客様用です。必ずお渡しください。



### 警告

製品の改造や分解は絶対に行わないでください。  
火災や感電、落下による傷害の恐れがあります。

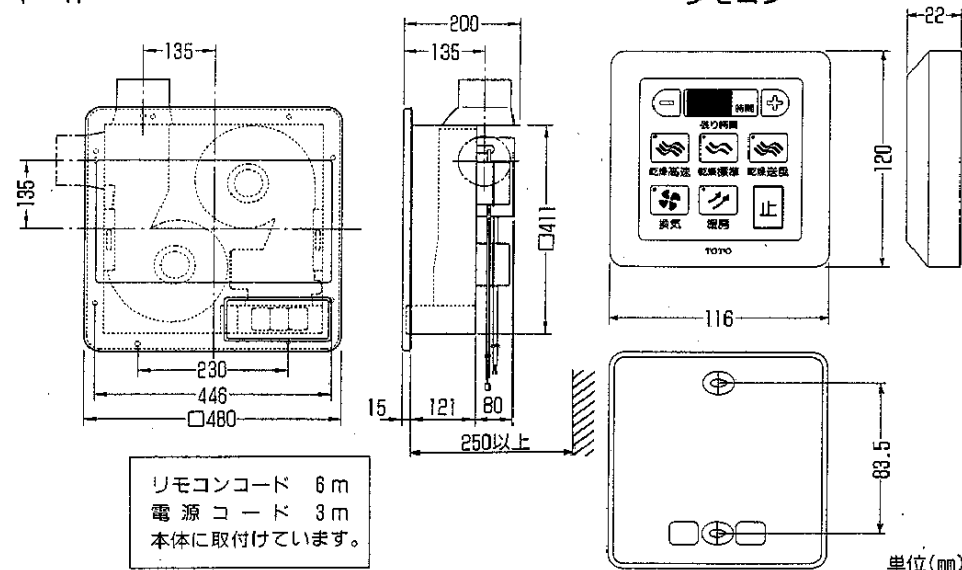
- 市販の漏電しゃ断器(20A)をご使用ください。
- ダクトは不燃材の呼び径φ100(4番管)をご使用ください。

## 3 外形寸法図

外形寸法図

本体

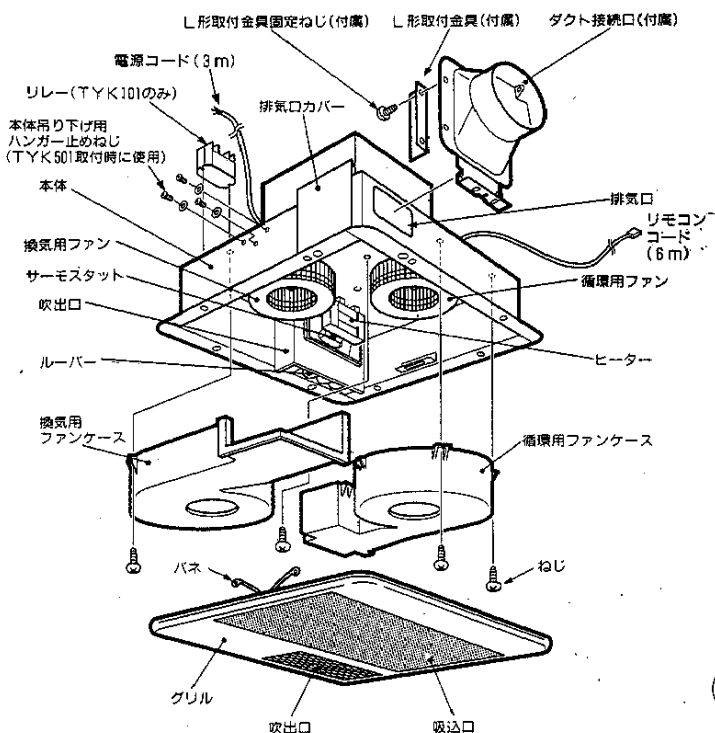
リモコン



## 4 部品の確認及び各部のなまえ

不足しているものがないか確認して下さい。

各部のなまえ



付属部品

| ダクト接続口         |                                      |
|----------------|--------------------------------------|
|                | 1個                                   |
| 取付ねじ及びワッシャ     |                                      |
|                | ダクト接続口用1本<br>本体取付用8本<br>(5×25タッピンねじ) |
|                | リモコンコード<br>8枚                        |
| リモコン及び取付ねじ     |                                      |
|                | リモコン<br>1個                           |
|                | リモコン取付ねじ2本(壁取付用)<br>(4.1×16本ねじ)      |
|                | リモコンケース<br>1個                        |
|                | 固定ねじ1本<br>(3×10タッピンねじ)               |
| L形金具取付ねじ及び固定ねじ |                                      |
|                | L形取付金具<br>1個                         |
|                | L形取付金具固定ねじ2本<br>(4×8タッピンねじ)          |
| 型紙             |                                      |
|                | 1枚                                   |

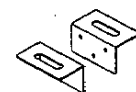
天井開口寸法

□430mm

別売品

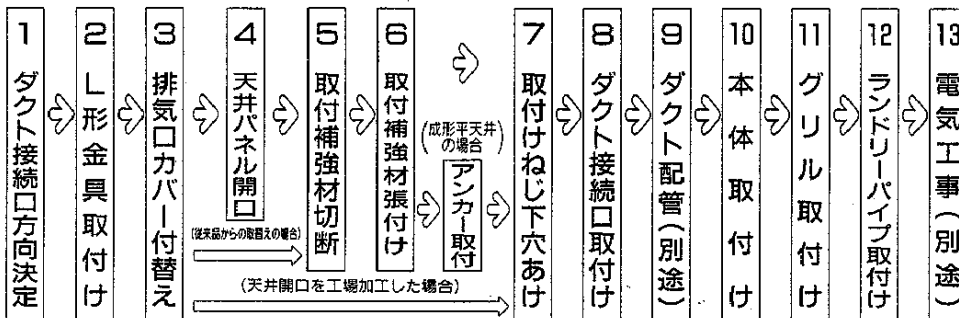
|                  |                                                                                                                                                      |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 取付補強材            | TYK500                                                                                                                                               |
|                  |                                                                                                                                                      |
| ランドリーパイプ         | TYK502(1600mm用)<br>TYK503(1400mm用)<br>TYK504(1300mm用)<br>TYK505(1200mm用)<br>TYK506(1150mm用)<br>TYK507(1100mm用)<br>TYK508(1050mm用)<br>TYK509(2000mm用) |
|                  |                                                                                                                                                      |
| 浴室のサイズによりお選び下さい。 |                                                                                                                                                      |

本体吊り下げ用ハンガー(2個)  
TYK501  
成形天井など天井材の強度不足のとき、お使い下さい。  
アンカーボルトM10用



## 5 取付方法

### 取付手順

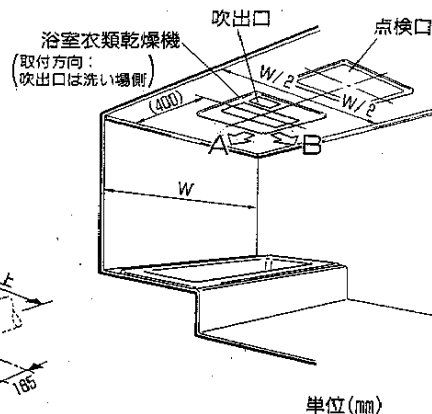
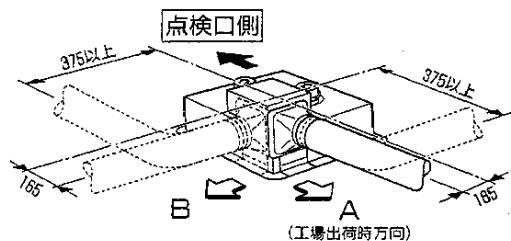


## 注意

機器の取付けは、確実に行ってください。  
本体落下による傷害の恐れがあります。

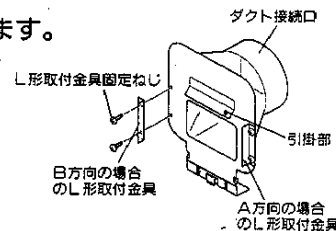
### 1. ダクト接続口の方向を決定します。

- (1)浴室衣類乾燥機の取付位置は右図のとおりです。
- (2)ダクト接続口は下図のA(工場出荷時方向)と、Bの2方向に向けることができます。  
設備工事店と打合せて向きを決めてください。



### 2. ダクト接続口に付属のL形取付金具を取付けます。

- (1)A方向の場合は右図のように付属のL形取付金具を固定ねじで固定します。B方向の場合は逆に取付けます。

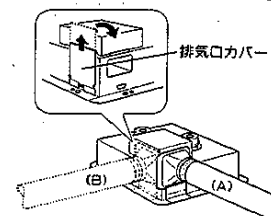


## 5 取付方法

### 3. 排気口カバーを付替えます。

(B方向の場合のみ)

- (1)排気口カバーを引き上げ取外します。
- (2)排気口カバーをA側にしっかり差込み、上部を引掛けます。



※以下の4は旧型品からの取替えの場合は必要ありません。

※以下の4～6は天井開口を工場加工している場合は必要ありません。

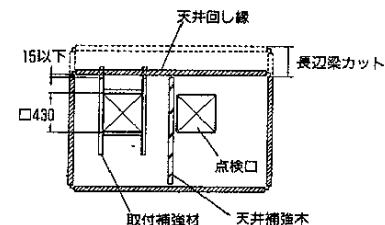
### 4. 天井パネルに開口部を設けます。

- (1)型紙を用いて天井パネルの8ページの位置に口430の開口を行います。
- (2)塩ビ鋼板の小口には補修液[EK L 967A・G9935]を塗布します。

**お願い** ●ランドリーパイプの取付位置が確保できることを確認してください。

### 5. 長辺梁カットがある場合は、必要に応じて取付補強材(TYK500)を切断します。

- (1)天井パネルの口430開口に合わせて取付補強材を天井パネル裏側に右図のように仮置します。
- (2)取付補強材が長すぎる場合は右図のように天井回し縁とのすき間が15mm以下になるよう切断します。



**お願い** ●EKK401、EKK411、EKK411N1からの取替えの場合は、取付補強材の取替えも行ってください。

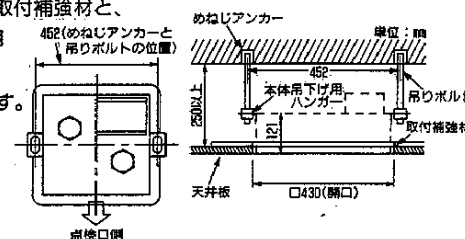
### 6. 取付補強材(TYK500)を張付けます。

- (1)1218・1317・1418タイプの場合は、浴室衣類乾燥機側の天井補強木をはがして取除きます。
- (2)取付補強材の下面全面に取付補強材付属のゴム系接着剤を塗ります。
- (3)天井パネルの口430開口に合わせて、取付補強材を天井パネル裏面に置き、十分押付け、前後左右に少し動かして天井裏面に接着剤をこすり付けます。
- (4)取付補強材を一旦取外し、接着剤に指を触れてもつかなくなるまで待ちます。
- (5)天井パネル開口に合わせて取付補強材を張付けます。

#### 成形平天井タイプの場合

※成形平天井タイプは、天井パネルの強度が弱いので取付補強材と、本体吊下げ用ハンガー(別売品TYK501)を必ず併用してください。

- (1)天井裏のスラブに「めねじアンカーM10」を設けます。
- (2)「めねじアンカー」に直接M10吊りボルトを固定し、本体吊下げ用ハンガーの取付け長さを調整します。
- (3)「めねじアンカー」の強度は約100kgの荷重に耐えられるものを使用してください。

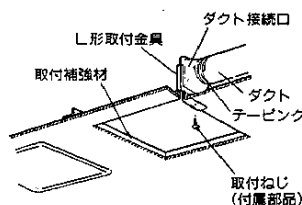


7. 取付ねじの下穴をあけます。

- (1)型紙を利用して、本体取付ねじの下穴(φ4.2)を8カ所にあけます。

8. ダクト接続口を取付けます。

- (1)ダクト接続口を8ページで決めた方向にむくようにして、  
付属のダクト接続口取付ねじ(1本)で仮固定します。



## 9. ダクト配管を行います。

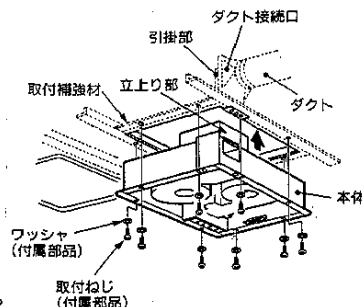
- (1)ダクト工事は材料、工事とも別途です。  
設置工事店にお願いして5ページの「ダクト工事」の注意事項を守って工事してもらってください。

**お願い**

- ダクトは必ず、不燃材の呼び径φ100(4番管)を使用してください。
- ダクトをダクト接続口にしっかり差込んで風漏れのないようにテーピングしてください。
- ダクトは本体に力が加わらないよう天井より吊るしてください。

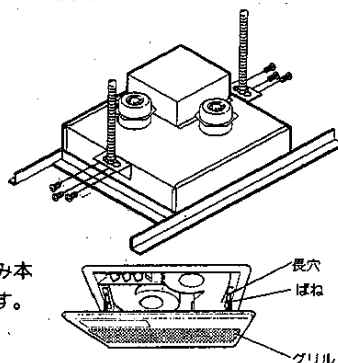
10. 本体を取付けます。

- (1) 本体を取付補強材にそって差込み、本体の穴とダクト接続口の内部のつめ及び、本体立上り部とダクト接続口の引掛部がはまり込むように、本体とダクト接続口を接続します。
- (2) 本体がダクト接続口に密着していることを確認してから、付属のワッシャ(8枚)と取付ねじ(8本)で本体をすき間のないようにしっかり固定してください。(すき間があると風漏れの原因になります。)
- (3) ダクト接続口を固定している取付ねじ(1本)を締付けください。



成形平天井タイプの場合

- (2) 本体吊下げ用ハンガー(2ヶ所)を3本のねじで取付けます。



11. グリルを取付けます。

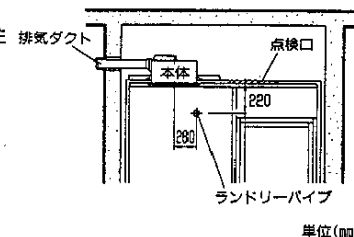
- (1) グリルには、2つのばねが付いていますので両手でバネをつかみ本体内部の長穴に差し込み、手を放し軽くグリルを押せば取付きます。

## 5 取付方法

12. ランドリーパイプを取付けます。

- (1)右図の位置にランドリーパイプを取付けてください。

- (2)ランドリーパイプ真下の壁面に、ランドリーパイプに付属の注意ラベルを貼付けてください。



**お願い**

- 右図以外の位置に取付けますと乾燥時間が長くなります。

13. 電気工事をします。



電気工事は必ず電気工事業者に依頼してください。  
感電する恐れがあります。



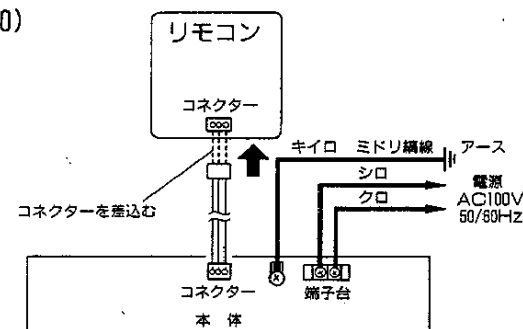
必ず漏電しゃ断器を取付けてください。  
感電する恐れがあります。



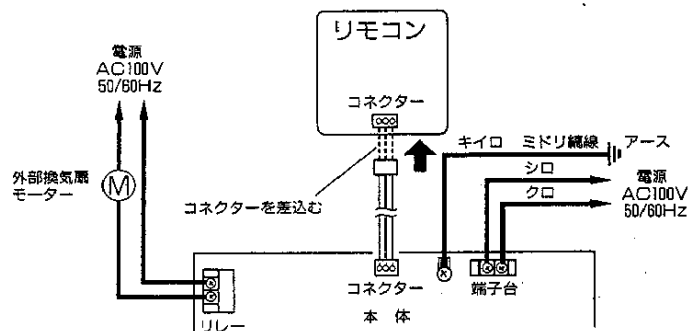
必ず第三種接地工事(アース)を行ってください。感電する恐れがあります。



### ■結線図(TYK100)



## ■結線図(TYK101)



- (1)専用の漏電しゃ断器(20A)を取付けてください。配線はφ2mm以上を使ってください。
- (2)本体からの電源コード〔電源線(白色、黒色)・アース線(黄色、緑色の縞線)]と一次側電線を接続してください。なお、アース線は第三種接地回路に接続してください。

(TYK10の場合)、本体のリレーに結線図のように電源を接続してください。

- (3)リモコンを取付けます。

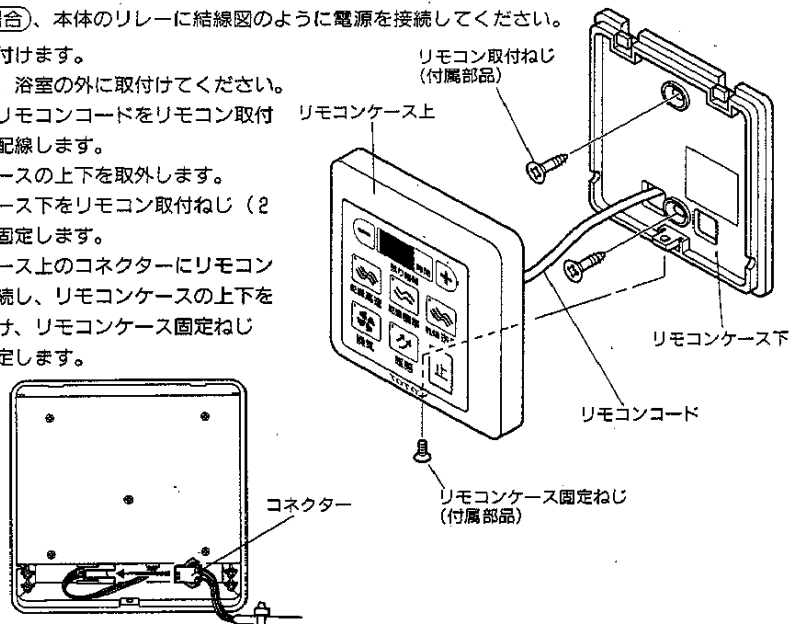
①リモコンは、浴室の外に取付けてください。

②本体からのリモコンコードをリモコン取付位置まで、配線します。

③リモコンケースの上下を取外します。

④リモコンケース下をリモコン取付ねじ(2本)で壁に固定します。

⑤リモコンケース上のコネクタにリモコンコードを接続し、リモコンケースの上下を元通り取付け、リモコンケース固定ねじ(1本)で固定します。



お願い

- 取付ける壁材が石膏ボードの場合ボード用アンカー(現場手配)をご使用ください。

## 6 試 運 転

取付工事が終わりましたら、再度結線や取付方向などが間違っていないか確認して「ご愛用のしおり」の「ご使用方法」を参照し、正常な運転ができるか、また本体の取付けが確実で振動・異常音がないか確認してください。

電源を投入すると、最初リモコンの8.8が点滅します。

リモコンのボタンをどれか押すと点滅は解除されます。



**注意**

運転中、ファンやルーバーに触れたり、物を差込まないでください。回転で傷害の恐れがあります。

### 1 動作の確認

#### 1. 換 気

- ① を押します。ランプが点灯 します。  
換気

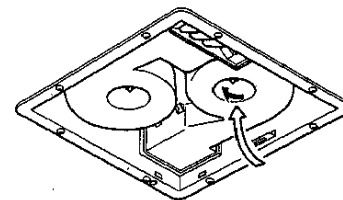
換気用ファンが回ります。

(TYK101の場合)

連動する外部換気扇も運転を始めます。

- ② を押し、運転時間を設定します。

- ③途中で停止する場合は を押してください。



#### 2. 暖 房

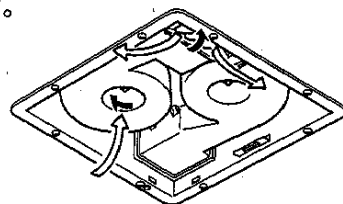
- ① を押します。ランプが点灯 します。  
暖房

循環用ファンとルーバーが回り、風が出ます。  
約30秒後に温風となります。

ランドリーパイプの方向へ温風が吹き出ていることを確認してください。

- ② を押し、運転時間を設定します。

- ③途中で停止する場合は を押してください。



### 3. 衣類乾燥

- ①    より、乾燥モードを選択しボタンを押します。  
乾燥高速 乾燥標準 乾燥送風

ランプが点灯し、運転を始めます。

循環用ファン、換気用ファン、ルーバーが回り、風が出ます。

  の場合は、約30秒後、  
乾燥高速 乾燥標準

温風になります。

ランドリーパイプの方向へ温風が吹き出ていることを確認してください。

 は、温風は出ません。  
乾燥送風

(TYK101の場合) 連動する外部換気扇も運転を始めます。

- ②   を押し、運転時間を設定します。

- ③途中で停止する場合は  を押して下さい。

#### お願い

- 「電源が入らない」または、「動作が不完全」なときは、配線まわり（電源コードの接続、リモコンコードの接続など）や分電盤の接続を再確認してください。
- 暖房や乾燥の運転中は  を押してもファンは、すぐには停止しません。

これは、ヒーターを保護するために冷却運転を行なっているもので、故障ではありません。約30秒後、停止します。

## 2 試運転の後は

### 工事店様へ

取付後は、同梱の「ご愛用のしおり」「保証書」をお客様にお渡しし、器具の使い方について、説明してください。

アフターサービスについてのご用命は東陶メンテナンス部へ



**0120-1010-05**

受付時間9:00～20:00